

特別講演 3

日時：4月24日(金) 13:40～14:40

会場：第1会場

## 夢は、努力でかなえる



演者 葛西 紀明 (土屋ホームスキー部選手兼監督)

### 略歴

小学3年生でスキーを始める。  
 中学3年生の宮様大会(大倉山)でテストジャンパーを務めた際、優勝者の記録を上回り話題になる。  
 1988年12月、16歳でワールドカップ(札幌大会)初出場  
 1992年、19歳でオリンピック初出場(アルペルビル)以来リレハンメル、長野、ソルトレイク、トリノ、バンクーバー、ソチ、平昌と8大会連続で出場。リレハンメルで団体銀、ソチでラージヒル個人銀、団体銅の計3つのメダルを獲得。  
 2001年11月土屋ホーム入社  
 2003年イタリアのヴァル・ディ・フィエンメで開催されたノルディック世界選手権大会では団体銀、ノーマル・ラージとも銅の3つのメダルを獲得。  
 2007年世界選手権札幌大会の団体戦で銅メダル獲得。  
 2009年世界選手権リベレット大会の団体戦でも2大会連続の銅メダルを獲得。この年、監督に就任しプレーイングマネージャーに。  
 2014年2月のソチオリンピックでは個人ラージヒル銀、団体銅の2つのメダルを獲得。  
 2014年11月29日フィンランドのルカで開催されたワールドカップ個人第3戦で自らが持つ最年長優勝記録を42歳5ヶ月に更新、通算優勝回数を17回とした。  
 2017年3月26日、プラニツァ(スロベニア)で行われたW杯個人最終戦で3位に入って表彰台上がり、自らが持つワールドカップ最年長表彰台記録を44歳9か月に更新。  
 2018年2月平昌オリンピックに出場し「冬季五輪

連続最多出場」のギネス記録を8回連続に更新。  
 2020年4月「ワールドカップ最多出場(569試合)」のギネス世界記録が更新された。  
 2022年1月札幌で行われた第63回雪印メグミルク杯ジャンプ大会では49歳7ヶ月で公式戦優勝を飾る。  
 2024年2月札幌で行われた第35回TVh杯ジャンプ大会で2シーズンぶりとなる51歳7ヶ月で自身50代初となる公式戦での優勝を果たす。  
 2024年2月札幌ワールドカップの代表に選出され予選を通過し、自身が持つワールドカップ最多出場記録を570試合に更新。ポイントも獲得し50歳代でワールドカップポイントを獲得した初めての選手となった。  
 翌日の試合にも出場、予選を通過しワールドカップ最多出場記録を571試合とした。  
 2024年4月 保有していた5つの公式認定証に加え、新たに「FISスキージャンプワールドカップ最年長表彰台」(2017年3月26日ワールドカップPlanica大会にて3位)、「FISスキージャンプワールドカップにおける最年長のワールドカップポイント獲得者」の2つのギネス世界新記録が認定されギネス世界記録は計7つとなった。  
 また「FISスキージャンプワールドカップ個人最多出場記録」も569試合から578試合に更新された。  
 2025年2月札幌で行われた第36回TVh杯ジャンプ大会・第66回雪印メグミルク杯ジャンプ大会にて2週連続での国内戦2連勝を飾った。  
 2025年2月札幌ワールドカップの代表に選出され予選を通過し、自身が持つワールドカップ最多出場記録を579試合に更新した。